



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4  
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail [kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp](mailto:kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp)

## 人間関係づくり、学級づくりをともに

生徒指導・特別支援教育部長

平成 22 年度も、残すところわずかとなりました。当センターでは、来年度の研修講座の計画作りが大詰めを迎えています。さて、去る 1 月 4 日～6 日に小・中・特別支援学校の初任研冬期宿泊修が行われました。その中で私は、「いじめをなくすために私にできること」と題して話をしました。いじめの背景をはじめ、教師自身の感性・人権感覚やいじめを許さない学級づくり、家庭支援、全職員による組織的対応などに関する内容でした。研修後のアンケートから、受講された皆さんが、自分自身を振り返り、児童生徒や学級のことを思い浮かべながら自分がすべきことを前向きに考えていたことが分かり、心強く感じました。一方、県教育委員会の調査による平成 21 年度のいじめの認知件数を見ても、前年度に比較して 201 件、16% 減少しています。学校が家庭や関係機関と連携しながら、早期発見・早期対応や人間関係づくり、集団づくりに取り組んできた一定の成果が出たものと思います。

児童生徒にとって、互いの違いを認め合えて、安心して明るい気持ちでいられる学級こそが、教科学習や諸活動に意欲的に取り組む土台となります。生徒指導・特別支援教育部では、研修講座や教育相談を通して、そのような人間関係づくり、学級づくりを先生方とともに求めていきたいと考えています。今年度にも増して、積極的に活用していただければ幸いです。

## 研修講座の紹介

### 教科指導のアイデア 知障学級

今年度、「教科指導のアイデア」と銘打った講座を、「知障学級」と「自・情障学級」別に 2 講座開設しました。その中から 10 月 7 日(木)に開催した小中学校の知的障害特別支援学級担任を対象とした研修講座を紹介いたします。

午前中は、講義「個に応じた指導のあり方」に続いて、小学校から実践を提供していただきました。具体的な指導について、教科指導だけでなく、生活単元学習や日常生活の指導においても、教科の視点をもった指導を大切にしているという発表から学びました。午後は、校種別のグループ協議の中で、持参した教材教具の紹介と各校の抱える課題についての協議と情報交換を行いました。

講座名にもあるように、知障学級における教科指導のアイデアがたくさん詰まった講座になりました。

#### <受講者の感想から>

- ・実践発表から、具体的な指導方法を聞くことができ、多くのヒントが得られた。まねることから始めたい。
- ・ワークシートや自作カルタなど、先生方がたくさんの教材教具で工夫していることがわかり参考になった。
- ・忘れかけていた子どもたちとの接し方を振り返ることができた。校外で研修することによって刺激を受けた。



### 「ネットいじめ、ネット犯罪への対処」

9 月 28 日(火)、1 月 21 日(金)の 2 回、同一内容で情報モラル教育のあり方を学びました。

情報モラルの指導には「ルール・技術」の面だけでなく、子どもたちの「心の領域」を大切にすることが重要であり、道徳教育との連携も必要になります。

この講座では、掲示板への書き込み等、子どもたちをとりまくインターネットや携帯の世界を実体験しながら子どもたちが直面している危険性を肌で感じるとともに、「学校における情報モラル教育の実践と課題」について研究協議を行い、今後の指導方法を考察しました。

#### <受講者の感想>

- ・今回実際に体験することで、良い教材研究ができたと思います。
- ・「情報モラル」をただ単に知識や技術として教えるのではなく、心の面からも訴えかけていく必要性が理解できました。
- ・この講座で得たことを学校での指導実践に生かしたいと思います。



## 平成23年度に新設・増設を予定する教育課題別研修講座

総合教育センター教職教育部

教育課題別研修は、今日的な教育課題に対応し、児童生徒の状況や時代の要請をふまえ、当該教育課題の解決を目指した研修です。教科のカテゴリを越えた横断的、総合的内容について実践的な研修をします。平成23年度は、「男女共同参画」、「学力向上」、「キャリア教育」及び「情報管理」を取り入れた研修講座の新設・増設を計画しましたので、以下にご紹介します。あなたの学校の教育課題解決のために、積極的な受講をお待ちしております。

### 「男女共同参画と 学校組織マネジメント」

講義や演習を通して「男女共同参画」について、「学校組織マネジメント」の考え方や進め方に基づき理解を深めます。また、教職員の協働等の視点から、あなたの学校の特色及び課題を整理することを通して、男女共同参画に係るより良い学校づくりの実践的な方策について考えます。

### 「カリキュラム・ マネジメント」

カリキュラム・マネジメントの基本を理解するとともに、義務教育関係諸学校において、児童生徒の「学力向上」を図るため、学力調査結果等から見える改善の方向をもとに、各学校の特色を活かしたカリキュラム編成と、その適正なマネジメントの手法を具体的に研修して学力向上を目指します。

### 「小学校・中学校の キャリア教育」 「中学生から高校生世代へ のキャリア教育」

社会や経済の今後の動向を想定し、進学や就職に係る進路指導に活用するための「キャリア教育」について理解を深め、さらに、研究協議や情報交換を通して、職業観・勤労観を育成し、児童生徒の「生きる力」を培う指導方法の確立を考えます。

### 「学校における 情報セキュリティとモラル」

情報化社会の進展に伴い、学校に強く求められている「情報セキュリティマネジメント」の手法と「情報モラル教育」の充実について、校内に存在する守るべき情報資産の洗い出しや具体的なリスク回避の方策、及びメディア環境の変化に対応した情報モラル指導の事例を交えた講義、演習、研究協議を通して学びます。